

## 「2017きらまつり」で周知活動を行いました

塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会では、2017年11月11日（土）、12日（日）に、愛知県西尾市吉良町の吉良コミュニティ公園で開催された「2017 きらまつり」（主催：吉良・幡豆まちづくり協議会／西尾市）にて、周知活動を行いました。

このイベントは、吉良町の産業や文化、特産品等を広く内外に発信して、町の活性化や地域住民とのふれあい、また町づくりに貢献することを目的として、毎年開催されています。

例年、このイベントには、現地の塩卸売会社である吉田塩業株式会社（全国塩元売協会会員）がブースを出展していますが、今回は、このブースにおいて、塩と暮らしを結ぶ運動の周知も行いました。

会場には、飲食関係などの多数のブースが出展されたほか、ステージでは地元の児童・生徒たちによる演奏、さらにはアイドルやお笑い芸人のライブなども行われ、大変なにぎわいでした。11、12両日で、延べ約5万名の来場があったということです。

このようなにぎわいの中、ブースに来られた約300名の方に、運動のリーフレットやマグネットなどを配布し、周知を行いました。

吉良は、かつての塩の生産地であり、吉良の塩は「饗庭（あいは）塩」の名で有名でした。塩に縁のある吉良の地で開催された本イベントにおいて、塩と暮らしの関係について、大勢の方に知っていただくことができました。

